

## 2014年3月29日(土) バリアフリー映画会「武士の家計簿」

7回目となる図書館映画会は、初めての試みとして「バリアフリー上映会」を開催いたしました。

「バリアフリー」作品とは、映画に画像の状況が分かるようなナビゲーション音声や、台詞の字幕解説がつき、ハンディキャップをお持ちの方も楽しめるよう工夫された作品です。今回は住友商事株式会社が社会貢献活動の一環として作成しているDVDを使用いたしました。上映作品は2010年に公開された森田芳光監督作品「武士の家計簿」です。



会場は段差がなくとも見やすいようにイスの配置を工夫し、最後列には少し高さを出せるイスを並べ、ハンディキャップに合わせたお席への誘導、車椅子の方がいらした時の段取りなど、手探りで準備を行いました。

映画は、ナビゲーション音声や字幕が作品の中に違和感なく溶け込み、「声の説明が分かり易く、目が不自由でも楽しめた」「ナレーションの量が適切だった」と好評価をいただきました。また、ハンディキャップをお持ちでない一般の方からも「これからの映画はこのようなになれば分かり易い」との声をいただき、どなたにもお楽しみいただけたことに手ごたえを感じました。

今後もバリアフリー映画会を継続することで、ハンディキャップをお持ちの方も一緒に映画を楽しんでいただける場をご提供できればと思います。